

在京石鳥谷町人会だより



在京石鳥谷町人会だより
 発行所 在京石鳥谷町人会
 埼玉県さいたま市桜区
 大久保領家630-34
 電話 048-855-7577
 発行者 熊谷福二
 編集者 広報部
 責任者 飯塚悦子

会員皆様の町人会

在京石鳥谷町人会

会長 熊谷福二

春爛漫の香季を迎え、新一年生の初々しい姿に笑みを誘われるシーズンに成り、孫娘に親より祖父チャンの顔が微笑み気心遣うこととなりました。

さて、昨年花巻市在京石鳥谷町人会創立二十周年記念をかくも盛大に行う事が出来ました。

花巻市副市長、花巻市議会議長、議員様方、花巻市関係者の皆様方には格別なるご支援ご尽力を下さり、そして商工会会長、観光協会副会長、石鳥谷町協賛の方々、杉並商店会連合副会長、阿佐ヶ谷すずらん通り商店理事長、株式会社エーデルワイン社長、菊の司酒造副社長、ふるさと近隣の方々沢山の皆様ご協力下さり、無事盛会に過ぎず事が出来深く感謝申し上げます。

皆様のご指導ご協力の下で在京石鳥谷町人会が育って行くも

のと思えます。二十年を積み重ね先を見ながら行政の厳しい中進んで参ります。

支援活動と致しまして昨年石鳥谷町民の方々にアンケート頂きました。それに答えるように説明会を行いたいと思っております。例えば、石鳥谷夢祭り又は酒祭りにお会い出来た時農業体験あるいは視察研修に行った時でもと思っております。

もう一件は花巻市市会議員様方と懇談会第二回(意見交換)を石鳥谷町内にて実現致したいと思っております。

今後の在京石鳥谷町人会向上促進の足掛かりとなるうかと思われまます。企画担当より今年度の行事予定が成される事でしょう。どうか

会員皆様是非行事に参加して下さい。在京石鳥谷町人会を会員の皆様で作っていきましょう。終わりに、花巻市関係各位又会員皆様のご活躍とご健勝を祈念申し上げます。会長のご書業と致します。



県人連合会 新春の懇親会

企画担当 河嶋 稔

二十年二月二日中央区銀座のライオン銀座七丁目店にて岩手県人連合会「新春の懇親会」が開催され在京石鳥谷町人会から熊谷会長、大竹副会長、及び小生の三名が出席いたしました。

瀬川県人連合会会長の挨拶で、日本の宇宙開発は水沢の観測所で働いている十人程の活躍があるからこそ開発が順調に進んでいるとの事です。

次に県東京事務所長の挨拶では、平泉の世界遺産登録へ向け海外へのPRに勤めているとの事、盛

岡市東京事務所長、ゴルフ同好会の責任者の挨拶があり、乾杯は北上人会折笠名誉会長です、乾杯の発声で懇親会スタート、各ふるさと会、来賓でおよそ八十名位の出席者でした。

懇親会では出席者の皆さんお互いに顔見知りの方々がかなりおりましたので色々の話題で大盛りでした。

ライオンですので、やはりビールが美味しい、しかしワインも日本酒も美味しい(私はもう少し冷たい方が)、お酒に料理に尽きない話の数々でしたが始まりがあれば終わりがありで制限時間となり、花巻市の平賀東京事務所長の中締めです、二月花巻市で行われる「わんこそば大会」のPR等の話のあと三本締めでお開きとなりそれぞれ思い思いにライオンを後にしました。石鳥谷組は三人で飲みなおしに有楽町まで・GO。



在京石鳥谷町人会 二十周年記念総会・親睦交流会 開催される!

二十周年に思う

高橋 弘美

千葉県流山市在住

平成十九年十月二十八日、上野精養軒にて在京石鳥谷町人会の総会・親睦交流会が開催されました。石鳥谷からは高橋公男花巻市副市長様、佐藤忠男花巻市議会議長様並びに議員のみなさまをはじめ多くのご来賓の方々のご臨席を仰ぎ、盛会に開催されました。特に今回は創立二十周年記念ということで、幹事一同知恵を絞って準備にあたりました。

当日は会員の皆様のご協力も頂き、とても楽しく心に残る町人会になりました。

前日は関東地方に台風が接近しており、明日の開催自体が心配されるほどでしたが、この台風も創立二十周年をお祝いしてか? 名前は台風二十号でした。この予期せぬ珍客が去った翌二八日の上野精養軒は文字通り台風一過のすがすがしい秋晴れとなりま

した。

総会においては、収支決算や事業報告等が満場一致で承認され、その後親睦交流会に入りました。恒例になりつつある女性役員によるビミョーなお色気のフラダンスのほかに、『ロス・ポラチヨス』の軽快な南米民族ミュージックや『宗&Shoes・Box』による、ド演歌で会場を盛り上げて頂きました。

いっつもながら感謝にたえないのが、りんどう亭の佐々木稲子様によるふるさとの料理であります。数種類のお餅・漬物などに舌鼓をうちました。更に今回は我々の大先輩(石鳥谷出身)の『小松カツミさん(九五歳)』(下町の髪結い一代記の主人公)から手作りの巾着袋を出席者全員にプレゼントして頂きました。

ふるさとを同じにする仲間が集まって大いに話らい、会食を共にすることは大変貴重なものだと感じております。

是非多くの会員の皆様が参加されるよう願っております。



私とフラダンス

草間 マサ子

埼玉県入間市在住

ある日、町にふらっと出た時、ショウウィンドーに飾られた、フラドレスが目にとまった。私には関係ないと通り過ぎたのだが・・・。

そんな折、フラダンスがブームになり、小さい子から年輩の女性まで人気があります。それは同じ曲で何人が揃って踊れますし、一人でも踊れます。私とフラダンスの出合いは、市の生涯学習を携わっている方と知り合い、今では週二度、「雨にも負けず風にも負けず」ではありませんが習う事になりました。

五十の手習いではありませんが、腰の振り方、手の動かし方に大変苦労し上手に踊れない自分にいらだった事もありました。しかし、会の仲間もやさしく、練習後の楽しみがありお茶の時はフラ談議で盛り上がります。

年に一度の発表会は緊張する瞬間でもあり、自分のレベルがどの位か評価される時でもあります。会長は常に言います。「フラは明るく、楽しく、元気に、笑顔が大事よ。」と。最近ですが、草間ちゃんの笑顔良かったよ」って仲間に入って来た方もおります。

石鳥谷町人会の会長さんに、交流会のアトラクションとして、フラダンスを踊ってくれませんか、と言われた時は内心うれいような・・・困ったなと思いましたが同郷の皆さんと一緒に踊れるなら楽しいかなと思いました。今では女性役員七名で行なっていますが、とても上手で楽しそうです。役員の方も遠方で集まる機会が少ないので、昨年は私が踊っている姿をビデオ撮りをし、DVDにして頂き石鳥谷リリース(女性役員の名称)の皆さんに郵送し「各自」自主練と言う事になりとても助かりました。今年で三回目になります。今後もフラダンスの披露をお楽しみください。

レイをかければ貴女も「フラ・レディ」です。ではアロハ!

全国綱引き大会

柳原 政義

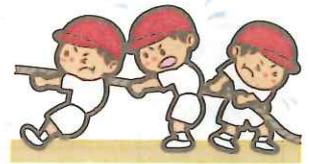
千葉県木更津市在住

三月一六日今年も岩手県代表として石鳥谷女子チームがやって来た。もう千葉での綱引きの常連となり、堂々たる引きっぷりは圧倒されるばかり。それもそのはず、今迄とはちよつと違って、今回は、予選に勝ち抜かないと今までと同じ舞台で綱を引く事が出来ない訳だったので。

どうしても予選に勝ち抜かねばというパワー・否、殺気にも感じるものを辺りに飛ばしての入場でした。女子チームの息はピッタリ合い大舞台を目指しひたすら剛力を出し、町人会応援団はあらんかぎりの声を出し、町人会旗(旧石鳥谷町旗)を振つての応援をしたのであります。

しかし残念、力及ばず予選の通過はならず無念の涙を呑んだのです。

「来年こそは」また来て下さい。石鳥谷町人会一同しっかり応援します。



ふる里回想

顧問 後藤 榮

幼き日遊びし里に荒れし道

「熊の出没」立て札二つ

ふる里いしどりやに**健考館**という温泉を利用した医療施設があります。私も手術後にお世話になりました。山の麓の林のそばにあるものですから腹の減った奥羽山系の諸動物、特に熊などが出没するようです。ですから、「熊の出没・散策注意」の立札がありました。このことがむかしと今の大きな違いで「共存」の一工夫が必要なわけであります。



かっこうの姿見ぬまま八十年

わがふる里も霞にとおく

ふる里いしどりやを思うと心が熱くなります。

ふる里はだれの心にも優しい泉のように絶えることがありません。愛といういとおしみの心根を育て、忘れさせない「おふくろ」そっくりなところであります。

かっこうは田植えの頃によく鳴きます。しかし私はかっこうの確かな姿を見ておりません。もう八十才になりますのに・・・ふる里のほんとの姿によく似ています。



「だれ・かれ」の無きことばにも

判り合い心通いしふる里の会

人の顔にはふる里があります。人かふる里かは分りませんが生まれ育った土地によって顔かたちや性分に共通なものがあります。

ですから、いしどりや町人会の会合でも始めはおつくうがったり引つ込み思案でだんまりを決め込んでいる人が多いです。

しかし、もの十分も経てば堰を切ったように方言で話し出すから不思議です。



つるし雛

桜井 サト

東京都世田谷区在住

先日、実家に結婚式があり帰省した折、八日市いきいき交流館で「つるし雛」の展示会をしていたので覗いて見た。

地域の主婦グループ十人が中心になり制作したとの事で、女の子の成長を願って作られた、色とりどりの愛らしさに心を癒されました。

「つるし雛」を見て幼き日々の思い出と同時に、タイムスリップして急に子供に戻り、ずーつとそこにいたような不思議な気持ちになった。

年を重ねても女性には「おひなさま」への想いは口では言えない格別なものがあり、どこかホッとした気持で東京へ戻った。



平成 19 年度在京石鳥谷町人会総会・親睦交流会収支決算書

(H19・10・28) 単位：円

収 入	支 出	残 高	備 考
711,000			総会参加費 91 名 (同伴者含)
231,000			招待者からのお祝い (市関係者・近隣ふるさと会他)
	724,490		精養軒へ支払
	195,571		総会準備費 (案内状・印刷・コピー他)
	20,475		広報はなまき購入代
	64,950		運送料 (ヤマト運輸・伊藤果樹園)
	67,000		謝礼 (ピアノ演奏者・宗&S Box・他)
	163,640		りんどう亭 (郷土料理)
	68,167		日本酒・ワイン
942,000	1,304,293	△362,293	

ぼしゅう

○町人会の会員を募っています。

知人、同級生、町人会に関心のある方等、お互いに声を掛け合ってお誘い下さるようお願い致します。
尚、会員の方には「町人会だより」等の配布を致します。
一人でも多くの方の入会をお待ちしております。

○町人会のフラダンスに参加しませんか

親睦交流会のアトラクションで踊るフラダンス。
どなたでも大歓迎！(初心者・男性OK)
上手よりも雰囲気を楽しみましょう。
【連絡先】広報部 草間 マサ子
☎0429-32-4008

会費納入のお願い

年会費は 20 年 1 月 7 日現在で 140 名 280,000 円の納入がありました。
会費収入は、会報発行費用や町人会の活動のため有効に活用させて頂いております。

つきましては、会費 (年額 2,000 円) の納入をされていない方は恐れ入りますが、下記の郵便振替口座に振込納入して下さいようお願い致します。

会計担当 山口

記

口座名義：在京石鳥谷町人会

口座番号：00180—7—261234

※年間を通して受け付けております。

おもな年間行事

全国綱引き大会

ミニバスケット交歓大会 (八幡・男子)

全国中学選抜卓球大会 (石鳥谷・男子)

東京下町散策会

相模原市民桜まつり 4月5日(土)～6日(日)

岩手県人の集い 5月25日(日)

石鳥谷夢まつり 8月13日

酒まつり 9月又は10月

町人会総会・親睦交流会 11月2日(日)

(※今から予定に入れておいて下さい。)

花巻・石鳥谷観光物産展

(阿佐ヶ谷すすらん通り商店街)

花巻市議会議員 (石鳥谷地区の) との懇親会

その他

編集後記

長い冬も終わり、春真っ盛りの季節になりました。
やっと第3号が発行できました。如何でしょうか？
さて、皆さんの会報です。どうぞ何なりとお気づき点を原稿として下さい。
広報部員一同お待ちしております。尚、〆切の期限はありませんので、いつでもどうぞ。

(志村)

